

志3rd

第3学年通信

文責 齋藤

生徒と教師の合い言葉

「気づき・考え・実行する」

第40号

令和3年2月19日(金)

卒業文集原稿作成完了

3年生の卒業文集の個人で記載する原稿が完成しました。今後は、生徒アンケートを編集したり、先生方からいただいたコメントをまとめたりして3月第1週には印刷・丁合し冊子として完成させる予定です。先生方に文集依頼をしたり、写真撮影をお願いしたり、アンケートをまとめたり、私立、高専合格した生徒を中心に活動しています。「生涯活字として残るものなのですから」としてものに仕上げましょう。この文集を大人になって読み返したときに、その時の思い出や志等が再びエネルギーになって前向きに考えるようになるはず」と生徒に話しました。渾身の1冊に仕上げたいと期待しています。

レベル2からレベル1へ

2月14日で新型コロナ緊急対策期間が終了し、それに伴い県教育委員会から、学校の行動基準(文部科学省策定)をレベル2からレベル1に引き下げという通知がありました。これにより、適切な感染症対策をとれば、学校の教育活動を今までより制限なくできるようになります。しかし油断は禁物です。受験生は引き続き感染拡大地域への不要不急の外出は控えたほうが良いです。学校も今まで通り3密を避ける、手洗い、消毒、マスク着用の徹底を継続していきますので、保護者の皆さんも、ご協力よろしくお願いたします。

保護者会ありがとうございました

2月18日(木)は、最後の保護者会と進路対策委員会でした。ありがとうございました。特に県立高校前期選抜の「コロナ感染症に係わる対応」等については、十分に確認していきますので、不安等があればいつでもご相談ください。

人生の節目

竹の節目は途中で作られるものではないありません。節目がある竹ほど根は太く、そして遅くしっかりと大地にうねるように根を張っています。少しずつ伸びている若竹も、根は生き物のように大地に根付いているのです。

これを人生に置き換えると、日々一杯生きていけば、自ずと堅実な生活を営むことができるということになりま。節目は人それぞれ。一年ごとに作られる人もいれば、五年の人もいます。その人の人生の色によって異なります。人生の勝負はまず、自分の中に育てている種によって大きく左右される。それに気づいた時、新しい自分の生き方が見えてきます。

大原敬子著

十五の節目に

しっかりと考えましようね

卒業練習をがんばろう

週番の先生 渡辺先生

		授業計画と主な予定						下校	進学
22	月	学	英	体	社	美	国	17:30	*
		○卒業式に向けて(1校時) ○面接指導(放火後)							
23	火	天皇誕生日							
24	水	数	英	国	理	社	総会	17:30	*
		○生徒会総会(6校時)							
25	木	社	英	体	数	理	国	17:30	*
26	金	数	道	理	総	音	総	17:30	*
		○卒業式歌練習(4校時) ○卒業式練習(6校時) ○面接練習(放課後)							